

平成19年度 第2回常任理事会議事録

日 時 平成19年9月22日(土) 14時～16時30分

場 所 静岡県教育会館4階会議室

出席者 40名

議題

1. 19年度表彰者の選出

日連地方功労者 ①長橋正武(沼津協会) ②永野幸三郎(静岡市協会)

※石川延房(高体連)は来年度に申請する。

日連優良団体 ①桜ヶ丘クラブ(静岡市協会)

県連功労者 ①野末正彦(湖西協会) ②高嶋 成(沼津協会)

③河原崎義宏(富士宮協会) ④望月正美(静岡協会)

⑤汲田 孝(シニア会)

県連優良団体 ①岡部クラブ(焼津協会) ②高専クラブ(沼津協会)

③わかばクラブ(静岡市協会)

2. 19年度上半期の活動報告

①東海大会、全国大会で活躍した選手を発表した。

②東・中・西の各地区に連絡協議会を立ち上げた。下半期に競技者育成プログラム Step1-1(県連より各地区に10万円を補助した)とスポーツフェスティバルを実施していく。

3. 19年度全日本選手権大会開催について

①10月19日～21日に花川で開催する。

②協賛金、広告協力金等で現在220万程度集まった。

③のぼり旗60本を用意した。これからの全国大会等でも利用する。

④役員の方々の協力をお願いしたい。

4. 20年度全日本レディース大会開催について

①8月5日に開会式をグランシップで開催し、6～7日(予備日8日)に草薙、有度山、西ヶ谷、藤枝、花川の5会場(予備 雄踏、日本平)で行う。

②準備委員会を2回開催し、組織作り、役割分担、各会場責任者を決定した。役員のおほとんどが選手をしながらになるので、男性(40～50名)のご協力をお願いしたい。

③オリジナルTシャツ、静岡新茶を県内外に販売し、準備金として100万円を作りました。多くの方よりご協力を頂き、ありがとうございました。

④広告および協賛金のお願いを各協会に出させて頂きますので、よろしく願います。

5. 20年度アジアシニア大会開催について

- ①11月4日～6日に富士宮で開催する。
- ②台湾、韓国、日本、米国（男子のみ）が参加し、選手・役員で300名ぐらい。
- ③役員の方々の寄付とウィークデーの開催となるので県シニア会、県OG会の支援を特にお願いしたい。

6. 21年度日本スポーツマスターズ開催について

- ①21年9月18日～22日の開催予定で、会場は未定である。
- ②国体と同じような大会で、5ペアによる都道府県の対抗戦

7. 各団体からの意見、要望事項について

- ①湖西協会が本年度を持って廃止する。来年度から湖西クラブとして残し、浜松市協会に加入する。
- ②高校の部活が減ってきている。やりたい子供が大会に参加できないので、高校生が協会に加入していれば国体予選に参加できるようにならないか。
国体は日本国民であれば参加可能であるが、主管団体である高体連と調整の必要がある。
- ③中学では、いちばん競技人数が多いが、高校になると少なくなり、ソフトテニスができなくなるので、教育委員会に働きかけをしていく必要があるのでは・・・
県教育委員会では、新設高校はソフトテニス部でなく、テニス部（硬式）を作る方針になっている。

8. その他

- ①21年度に超壮年東西対抗（60才以上）を浜松で開催する。
- ②山静大会の出場選手が決定したことを各協会に報告した。
- ③石川県能登半島地震に対する義援金を石川県連に30,000円と、新潟県中越沖地震に対する義援金を新潟県連に40,160円（内10,160円は安心堂シニアと県BC級大会時の選手・役員による義援金）を送金した。